

# 平成29年度 基本評価調査

施策名	地域における文化・芸術活動の振興	所管部局	環境生活部	作成責任者	環境生活部長 小玉 俊宏	施策コード	03 — 15
		照会先	文化振興課調整グループ 011-204-5208(内24-404)	関係課	文化振興課		

## Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

【総合計画等の位置づけ】

政策体系	大項目(分野)		中項目(政策の柱)		小項目(政策の方向性)		総合計画の指標	
		3	人・地域	(4)	ふるさとの歴史・文化の発信と継承	C	生活に潤いと豊かさをもたらす芸術文化の振興	文化会館入館者数
	3	人・地域	(4)	ふるさとの歴史・文化の発信と継承	B	先人から受け継いだ財産を活かした新たな展開	赤れんが庁舎入館者数	
北海道創生総合戦略	A3813		北海道 強化計画		新・北海道 ビジョン	C00111,C00507,C02901,C06306,C08203,C08305,C08404		
特定分野別計画等	北海道文化振興指針							

### 1 目標等の設定

現状と課題	<p>・近年、人々の生活意識や価値観の多様化などにより、物質的・経済的な豊かさだけでなく、日常の暮らしの中にゆとりや潤いといった心の豊かさが一層求められるようになり、文化に対する関心や期待が高まっている。                  このため、文化団体や芸術文化公演等への支援、文化分野の顕彰、若手アーティストによる公演などの取組を推進する必要がある。                  ・2018(平成30年)に北海道と命名され150年目を節目として、本道の歴史、芸術、文化の発信に努める必要がある。                  ・赤れんが庁舎を文化活動の発表の場とするなどの取組を推進する必要がある。                  ・国においては、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会において、スポーツの祭典とともに、文化の祭典として、史上最大規模の文化プログラムに取り組んでいることから、道としても、本道の歴史や芸術文化などを道内外に発信する取り組みを推進必要がある。</p>				施策目標	<p>・赤れんが庁舎を北海道の多様な文化発信の場として活用する。                  ・芸術文化活動に参加する機会や芸術鑑賞など文化に触れる機会などの充実を図る。                  ・若手芸術家などの活動支援や地域の文化活動を支える人材育成の取組を推進する。                  ・著名な漫画家を数多く輩出している本道の優位性を活かし、まんが文化の振興を図る。</p>			
	政策体系	役割等		政策体系		役割等		施策の予算額	
施策の推進体制 (役割・取組等)	3(4)C 3(4)B	【文化振興】 [道]文化振興指針に基づく文化振興施策の推進 など [国]関係法令等の整備など [市町村]市町村による文化振興施策の推進 など [民間]文化団体等による文化活動の推進 など					H27	273,157	
							H28	239,418	
							H29	230,747	

	政策体系	今年度の取組	政策体系	今年度の取組
	今年度の取組	3(4)C 3(4)B	<p>◎文化振興施策を機動的、効果的に推進するため、北海道文化財団が行う事業に対して補助することにより、地域文化活動の促進や芸術文化鑑賞の機会の拡充を図る。</p> <p>◎札幌交響楽団の公演活動に対して補助することにより、優れた音楽鑑賞の機会の拡充や演奏指導の促進を図る。</p> <p>◎若手音楽家の育成や成果の発表を行う、パシフィック・ミュージック・フェスティバルの活動に対して補助することにより、優れた音楽鑑賞の機会の拡充や音楽文化の普及啓発を図る。</p> <p>◎北海道文化団体協議会が行う道民芸術祭などの活動に対して補助することにより、地域の文化活動の促進を図る。</p> <p>◎舞台芸術活動を促進するため、先進的な舞台芸術の創造や地域の特色ある舞台芸術活動の支援に取り組み、舞台芸術を支える人材育成、ネットワークの形成促進、裾野拡大を図る。</p>	3(4)C 3(4)B

<前年度意見への対応>

前年度 付加意見 (二次政策 評価にお ける付加 意見の内 容)		付加意見 への所管 部局の対 応 (H29年3月 末時点)	

## Do & Check 施策評価

### 1-2 取組の結果

#### (1) 取組の実績と成果

政策体系	実績と成果等	関連する計画等			更に取り組が必要な事項
		北海道創生 総合戦略	北海道強靱 化計画	新・北海道ビ ジョン	
3(4)C 3(4)B	<p>◎北海道文化財団を通じた地域文化創造事業への支援～H28:35件、H29:26件予定 芸術鑑賞事業への支援～H28:42件、H29:52件予定</p> <p>◎札幌交響楽団の公演活動に対して補助～公演回数(道内公演)H28:84回、H29:85回予定</p> <p>◎若手音楽家の育成や成果の発表を行う、パシフィック・ミュージック・フェスティバルの活動に対して補助～地方公演回数H28:4回、H29:4回予定</p> <p>◎北海道文化団体協議会が行う道民芸術祭などの活動に対して補助～道民芸術祭H28:50箇所、H29:50箇所予定、国際文化交流H28:1回、H29:1回予定、国民文化祭派遣H28:1団体、H29:1団体予定</p> <p>◎先進的な舞台芸術の創造や地域の特色ある舞台芸術活動の支援:H28:ダンスと演劇を融合した舞台芸術作品の公演、地方劇団の公演、ワークショップの開催、H29:舞台経験者向けダンスワークショップ及びショーイング発表、地方劇団の公演、一般向けワークショップの開催</p> <p>◎北海道のシンボルにふさわしい文化の発信拠点としての機能充実を図るため赤れんが庁舎の活用したコンサート等の開催～H28:6回、H29:7回予定</p> <p>○北海道の芸術、科学、教育、その他の文化の向上発達に関し、功績の顕著な者に賞を贈呈～H28:北海道文化賞3件、北海道文化奨励賞3件、H29:北海道文化賞3件、北海道文化奨励賞3件を予定</p> <p>○地域に根ざした文化活動を行い、地域文化の振興に貢献している個人や団体を顕彰～H28:北海道地域文化選奨1件、特別賞2件、H29:北海道地域文化選奨1件、特別賞2件を予定</p> <p>○著名な漫画家を数多く輩出している本道の優位性を活かし、まんがコンテストなどに取組～H28:北のまんが大賞の実施、シンポジウムの開催、H29:北のまんが大賞の実施、こどもまんが教室、まんが添削会等の実施</p>	A3813		C00111 C00507 C02901 C06306 C08203 C08305 C08404	

#### (2) その他の取組の成果等

国等提案・ 要望状況	<p>・地方オーケストラの音楽活動に対する支援の充実に向け、文部科学省に対して要望書を提出した。(H29.7月)</p>	<p>施策に 関する 道民ニーズ</p>	<p>・文化振興施策について、文化審議会に報告し意見をいただくほか、赤れんが庁舎で実施するコンサートや北のまんが大賞など個別の文化事業を行う際に、専門家から意見を参考に事業を推進している。(まんが・アニメ文化発信ネットワーク会議において、漫画家など専門家から、事業を推進にあたり具体的な意見を聴取し、事業を推進している。[H28.9])</p>
---------------	--	------------------------------	--

# 平成29年度 基本評価調書

施策名	地域における文化・芸術活動の振興	施策コード	03 - 15
-----	------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

## 2 連携の状況

### (1) 施策間・部局間の連携

## 2-2 連携の取組状況

### (1) 施策間・部局間の連携

政策体系	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
3(4)B	北海道150年事業ワーキングチームに参画し、北海道の歴史・文化・芸術などに関する政策課題の対応を行うとともに、関係部局と情報の共有を図る。	N0214	総合政策部政策局	北海道150年事業ワーキングチームに参画し、関係部局と連携し、北海道の歴史・文化・芸術などに関する政策課題に取り組んだ。
3(4)B	文化の発信拠点としての機能充実を図るため、文化活動の発表や北の縄文の資料展示など、総務部と連携して赤れんが庁舎の活用を図る。	N0106	総務部総務課	文化の発信拠点としての機能充実を図るため、コンサートの開催など、総務部と連携して赤れんが庁舎の活用を推進した。
-	地域文化の創造と生活文化圏の構築をめざして、庁内等関係課が実施する道民の文化活動の促進、芸術鑑賞等広く文化に接する機会の拡充、文化活動を担う人材の育成、文化交流の促進、文化環境の整備及び充実、文化性に配慮したまちづくりの推進に関連する事業について、必要に応じた連携を図る。	-	教育庁文化財・博物館課、生涯学習課、高校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>各関係部局において、北海道の文化振興施策の体系に位置づけた関連事業の実施により、個性的な地域文化の振興と創造の実現を目指している。</li> <li>各関係部局の事業実施の際、必要に応じた連携を行っている。(文化に関する情報提供等)</li> </ul>
		-	総務部総務課、人事課、法制文書課	
		-	総合政策部地域政策課、市町村課	
		-	環境生活部アイヌ政策推進室、生物多様性保全課	
		-	保健福祉部高齢者保健福祉課、障がい者保健福祉課	
		-	経済部観光局	
		-	建設部建築指導課、道路課、都市計画課、都市環境課、河川砂防課、維持管理防災課	
		-	農政部農村整備課	
		-	水産林務部漁港漁村課、治山課、森林活用課、森林整備課	
		-	警察本部総務部施設課、交通部交通規制課	

(2) 地域・民間との連携・協働

2-2 (2) 地域・民間との連携・協働

連携内容	連携先	取組の実績と成果
<p>NPO法人カルチャーナイト北海道と連携して、同法人が設置するカルチャーナイト実行委員会に文化振興課長が実行委員として就任し、文化活動の発信を通じ道民が地域文化への関心を高め、新しい地域文化の創造と発展に寄与するため、公共施設や文化施設などを夜間解放し、地域の文化を楽しむ事業を実施する。</p>	<p>NPO法人カルチャーナイト北海道</p>	<p>H29年7月21日に実施されたカルチャーナイト2017において、道有施設である赤れんが庁舎及び知事公館を夜間解放し、赤れんが庁舎に609名、知事公館には109名の来場者があった。</p>
<p>札幌市と連携して、道が実施する北のまんが大賞に係る準大賞を贈呈してもらうなど、北海道のまんが文化の醸成及び北海道の魅力発信とともに、観光客の一層の誘致、コンテンツ関連産業の育成と若者の雇用の場の創出などにつなげる事業を実施する。</p>	<p>札幌市</p>	<p>H29.6に札幌市と共催で「第2回北のまんが大賞」の募集を開始し、SNS等を活用したPRに努めている。また、今年度初の取組としてH29.7に「MANGA-DO」と題したまんが教室やまんが添削会などのPRイベントを北海道MANGA交流会と共同して開催し、漫画家の発掘と育成に注力した。</p>

# 平成29年度 基本評価調書

施策名	地域における文化・芸術活動の振興	施策コード	03 - 15
-----	------------------	-------	---------

## Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1) Do & Check 施策評価

### 3 成果指標の設定

### 3-2 成果指標の達成度合

主① 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	—	評価年度	-	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H22	年度	H29	最終年度	H37					
文化会館入館者数(万人)	基準年度	H22	年度	H29	最終年度	H37	年度	H28	H29	進捗率	当該指標は、3年毎に文部科学省が調査しているため、平成32年に公表される平成29年度の調査結果に基づき達成度を分析する。
	基準値	46	目標値	48	最終目標値	50	目標値	46	48	—	
【指標の説明】 芸術・文化活動への道民の参加状況を表す一つの目安(3年毎の文部科学省の調査)	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		実績値	—	—	—	
	北海道総合計画		3(4)C	増加	(基準値/目標値)×100		達成率	—	—	—	

主② 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H37					
赤レンガ庁舎入館者数(人)	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H37	年度	H28	H29	進捗率	前庭を含めた適切な維持管理、各種行事の開催、観光ボランティアの活動などにより、観光客を取り込むことができている。当部は赤レンガ庁舎を文化発信の場として活用することにより、赤レンガ庁舎入館者の増加の役割を担っている。
	基準値	510,378	目標値	570,000	最終目標値	700,000	目標値	550,000	570,000	700,000	
【指標の説明】 H26年度の赤レンガ庁舎入館者数を基に道外客の目標増加率(38%増)と同程度の目標値とする。	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		実績値	650,408	—	650,408	
	北海道総合計画		3(4)B	増加	(実績値/目標値)×100		達成率	118.3%	—	92.9%	

● 本施策に成果指標を設定できない理由	● 達成度合について					
	達成度合	A	B	C	D	-
	直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可



整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業 費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強 靱 化 計 画	新・北 海 道 ビ ジ ョ ン	前年度 付加意見	付加意見への 所管部局の対応 (H29年3月末時点)	一次政策評価		
							事業費 (千円)	執行体制			フル コスト (千円)						点検事項		方向性
								うち 一般財 源	本庁	出先機関							人工計	付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	
1022	3(4)C 3(4)B		一般財団法人地 域創造負担金	地域における創造的で 文化的な表現活動のため に設立された「(一 財)地域創造」に対する 負担金	文化振 興課		11,592	11,592	0.2	0.0	0.2	13,192							現状維持
1023	3(4)C 3(4)B	主①	文化団体活動費 補助金	北海道文化団体協 会が行う事業に対する 補助	文化振 興課		3,687	3,687	0.2	0.0	0.2	5,287							縮小
1024	3(4)C 3(4)B	主①	芸術文化活動費 補助金	札幌交響楽団に対する 補助	文化振 興課		100,000	100,000	0.2	0.0	0.2	101,600			○				現状維持
1025	3(4)C 3(4)B	主①	PMF開催事業費 補助金	パシフィック・ミュージ ックフェスティバル開催に 対する補助	文化振 興課		3,000	3,000	0.2	0.0	0.2	4,600							縮小
1026	3(4)C 3(4)B		芸術文化事業へ の支援事務	著作権制度に関する相 談等、文化庁委嘱事業 等に関する事務	文化振 興課		0	0	0.2	0.0	0.2	1,600							現状維持
1027	3(4)C 3(4)B	主②	文化発信拠点づ くり推進事業費	赤れんが庁舎の文化 発信拠点としての活用	文化振 興課		1,579	1,579	0.5	0.0	0.5	5,579			○				現状維持
1028	3(4)C 3(4)B	主②	文化発信等に関 する事務	北海道歴史・文化ポー タルサイトに係る事務、 北海道アートマップに 係る事務、文化資源 データベースに係る事 務、カルチャーナイトサ ポートに係る事務、赤 れんがアーティストに係 る事務等	文化振 興課		0	0	0.9	0.0	0.9	7,200			○				縮小
1029	3(4)C 3(4)B	主②	地域メディア芸術 推進事業費	まんが・アニメ等のメ ディア芸術の活用によ る「まんが・アニメ王国 ほっかいどう」の積極的 な発信	文化振 興課		1,388	1,388	0.7	0.0	0.7	6,988	○		○				拡充
1030	3(4)C 3(4)B		文化振興課総合 調整等業務	管理・監督 道議会事務、予算決算 等課内庶務に関する事 務全般	文化振 興課		0	0	2.5	0.0	2.5	20,000							現状維持
計							0	230,747	165,747	8.2	0.0	8.2							



平成29年度 基本評価調書

施策名	地域における文化・芸術活動の振興	施策コード	03 - 15
-----	------------------	-------	---------

Do & Check 施策評価の一次評価結果(各部局等による評価)

5 一次評価結果

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A 100%以上	B 90%以上 100%未満	C 80%以上 90%未満	D 80%未満	- 算定不可		
3(4)C					1	-	〈文化会館入館者数(万人)【-】〉 当該指標は、3年毎に文部科学省が調査しているため、平成32年に公表される平成29年度の調査結果に基づき達成度を分析する。
3(4)B	1					A・B指標のみ	〈赤れんが庁舎入館者数(人)【A】〉 指標は、総務部所管の指標を共有しているものであり、当部は赤れんが庁舎を文化発信の場として活用する観点から関与し、赤れんが庁舎において、各種文化事業を開催していることから、入館者増につながったものと考えている。
						-	
						-	
						-	
						-	
計	1	0	0	0	1	A・B指標のみ	
	2						

## (2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○あり→対応している)	対応しているとする理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	○	北海道文化振興指針に沿って、文化振興施策の各種取組を着実に実施したほか、文化に対する関心や期待が高まっている情勢を踏まえ、昨年度から実施している「まんが・アニメ王国ほっかいどう」などの積極的な発信を検討している。
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか	○	地方オーケストラの音楽活動に対する支援の充実に向け、文部科学省に対して要望書を提出した。
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか	○	文化振興施策について、文化審議会に報告し意見をいただくほか、赤れんが庁舎で実施するコンサートや北のまんが大賞など個別の文化事業を行う際に、専門家から意見を参考に事業を推進している。
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか	○	総務部と連携し、北海道のシンボルである赤れんが庁舎を北海道の多様な文化芸術活動の発表の場など文化活動の発信拠点として活用した結果、赤れんが庁舎入館者数が大幅に増加したものと考えられる。
	施策の推進に当たり、地域・団体との連携・協働による成果を確認できるか	○	政策の実現に向けた取組として、札幌市やNPOと効果的に連携した効果が確認できる。
判定 (基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→a、それ以外→b)			a

## (3)総合評価

成果指標の分析 判定(計)	取組の分析 判定	総合評価
A・B指標のみ	a	概ね順調に展開

(4) 対応方針(次年度に向けての課題と今後の方向性)

対応方針			（関連する計画等）		
対応方針 番号	政策体系	内 容	北海道創生 総合戦略	北海道強 靱化計画	新・北海道 ビジョン
①	3(4)C	北のまんが大賞の継続実施と、更なるまんが文化振興の取り組みを推進する。	A3813		C02901
②	3(4)B	文化発信拠点としての機能充実を図るため、コンサート等の開催など、関係部課と連携し、より一層の赤れんが庁舎の活用を図る。			C08404 C06306 C08305
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

# 平成29年度 基本評価調書

施策名	地域における文化・芸術活動の振興	施策コード	03	—	15
-----	------------------	-------	----	---	----

## Check 施策評価・事務事業評価

### 6 二次評価結果（知事による評価）

#### （1）施策評価

付 加 意 見	
---------	--

#### （2）事務事業評価

意見区分	整理番号	事務事業名	二次政策評価意見
前年度評価結果への対応（関与団体）	1020	北海道文化財団補助金	会費の値上げや寄付金の募集等による自主財源の確保、事務事業の見直しによる経費の削減など、道の補助金等が団体の当期支出の2分の1を下回るような収支改善策を検討し、団体の自立化を推進すること。

Action 施策・事務事業評価

7 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

対応方針 番号	対	応
①	<新たな取組等> 更なるまんが文化の振興と北海道150年の機運醸成のため、第3回北のまんが大賞では、幅広い年齢層やレベルの方々の応募意欲を喚起するような、新たな部門を創設する。	
②	<新たな取組等> 赤れんが庁舎の活用を通じ、同庁舎の知名度の高さや誘客力の強さなどのメリットを活かした事業を実施し、地域における文化・芸術活動の振興を推進する。	
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		

（2）二次評価結果への対応

意見区分	所管部局の対応	意見区分	所管部局の対応

# 平成29年度 基本評価調書

施策名

地域における文化・芸術活動の振興

施策コード

03 — 15

## Action 事務事業評価

### 8 事務事業評価結果の反映（各部局等が実施）

#### （1）一次評価結果への対応

区分	方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果		0 事業	1 事業	8 事業	4 事業	0 事業	0 事業	0 事業	13 事業
反映結果		- 事業	1 事業	9 事業	3 事業	0 事業	0 事業	0 事業	13 事業

次年度新規事業 (予定)
0 事業

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
1018	文化振興の企画及び調整に関する事務	現状維持	現状維持
1019	生活文化活動振興事業費	現状維持	現状維持
1020	北海道文化財団補助金	縮小	縮小
1021	北海道劇場推進事業費	現状維持	現状維持
1022	一般財団法人地域創造負担金	現状維持	現状維持
1023	文化団体活動費補助金	縮小	縮小
1024	芸術文化活動費補助金	現状維持	現状維持
1025	PMF開催事業費補助金	縮小	縮小
1026	芸術文化事業への支援事務	現状維持	現状維持
1027	文化発信拠点づくり推進事業費	現状維持	現状維持
1028	文化発信等に関する事務	縮小	現状維持

1029	地域メディア芸術推進事業費	拡充	拡充
1030	文化振興課総合調整等業務	現状維持	現状維持

(2) 二次評価結果への対応

意見区分	整理番号	事務事業名	所管部局の対応(今後の方向性) (H30年3月末時点)
前年度評価 結果への対応 (関与団体)	1020	北海道文化財団補助金	二次政策評価意見を踏まえ、寄附金や事業収入の増額のための取り組みについて団体と協議しながら収支改善策を検討するとともに、H30事業では、事業の統廃合や主催事業の共催事業化などの見直しを実施した。